TOSHIBA
Leading Innovation >>>

液晶タッチスイッチ（最大４８個用）取扱説明書

保管用

233315A

対象器種	TMSL48A
接続システム	MESL

このたびは液晶タッチスイッチ（最大４８個用）をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

• 機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

1. 安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

• 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

工事店様へ　施工上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

• 本器の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると本器落下、感電、火災等の原因となります。

• 電源線接続の際は、**施工上のご注意**に従って確実に行なってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災、感電の原因になります。

取り付け

電源線接続

• 本器の取り付けは、重量に耐える所に取扱説明書に従って行なってください。取り付けに不備があると本器落下の原因となります。

• 本器を改造したり、部品を変更して使用しないでください。本器落下、感電、火災等の原因となります。

改造

• 本器は、断熱施工不可です。断熱施工される場合、本器を取り付ける前に断熱材・防音材の施工法に従って施工してください。施工に不備がありますと火災の原因になります。

断熱施工

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

• 本器は屋内専用で、0℃～40℃の範囲で使用するよう設計してあります。高温で使用しますと火災の原因となります。屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因になります。

温度　屋外

• 本器に表示された電源電圧（定格電圧±10%以内）以外の電圧でご使用しないでください。間違って使用しますと短寿命、火災の原因となります。（本器の定格電圧と電源電圧は本器を取付ける前に必ず確認してください。）

電源電圧

• お客さまはお読みになったあとも必ず保管してください。

お客様へ　使用上のご注意

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

• 本器本体のお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。但し、画面の清掃の場合は不要です。　電源を切って

• 本器を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすい物を近づけたりしないでください。火災の原因になります。　可燃物

• 本器の隙間などに金属物など差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

• 本器を洗剤、薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。本器の破損、落下、感電の原因となります。

薬品類

• 本器を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってから拭いてください。

• 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

金属部分

• この本器の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。
（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）

⚠ お願い

• ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく本器から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

■もくじ

液晶タッチスイッチ（最大４８個用）について　　システムの概要について

施工方法　　施工時はこちらをごらんください

機能と操作の説明　　スイッチ操作はこちらをごらんください

設定方法の説明　　施工後の設定はこちらをごらんください

解決するには　故障かな？と思ったら

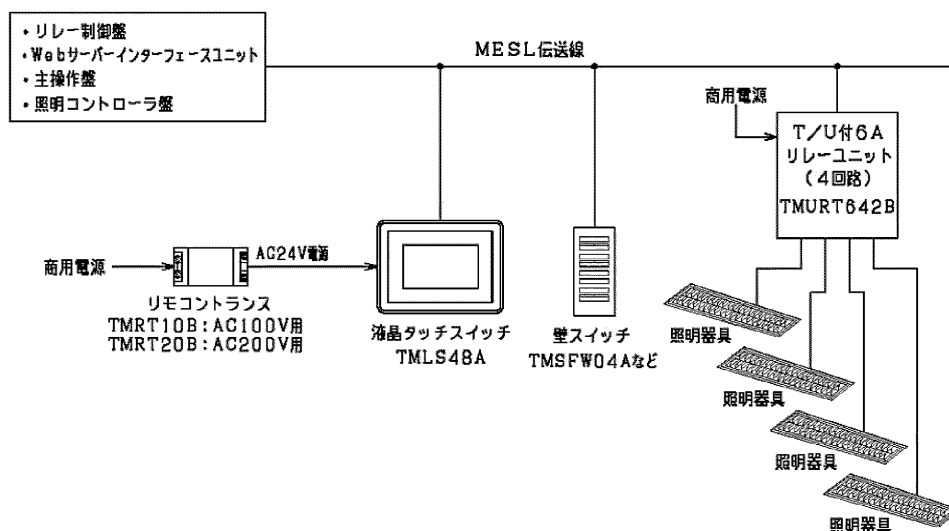
仕様　製品の仕様はこちらをご覧ください

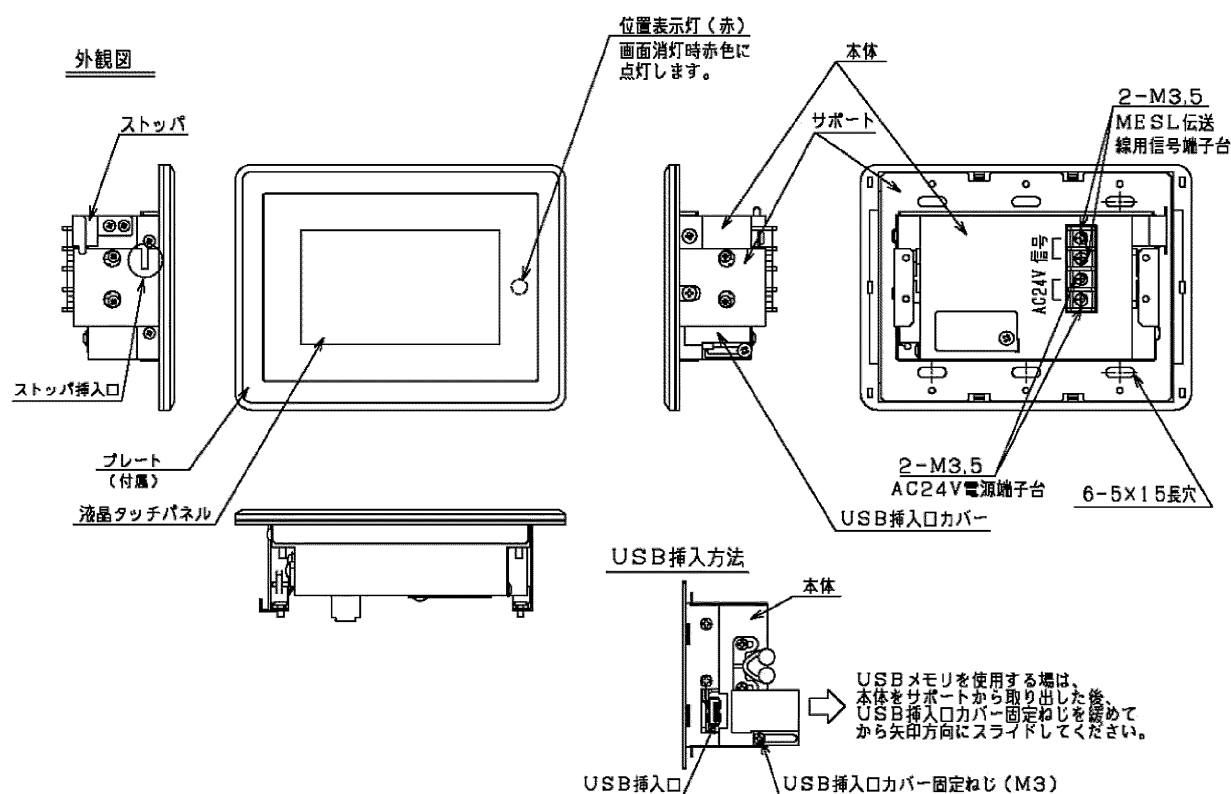
設定表　USB メモリを用いて保存・読み込みできる設定データ一覧

液晶タッチスイッチ（最大４８個用）について

１．システムの概要

液晶タッチスイッチ（最大４８個用）（以下、液晶スイッチ）は、弊社 MESLシステムにおいて、液晶画面に配置されたスイッチ（最大４８個使用可能）を押す（タッチ）ことで、照明のON/OFFまたは調光制御が行えます。また、スイッチの形状を変更し、レイアウトをデザインするなど、運用に合わせて設定を変えることもできます。詳しい設定方法は、P.5～P.31「設定方法の説明」をご覧ください。

システム構成例

＊液晶タッチスイッチは１台あたり「壁スイッチ１２台＋ON/OFF 端末器４回路」分の端末接続台数となります。

２．各部のなまえ

施工方法

施工時はこちらをごらんください

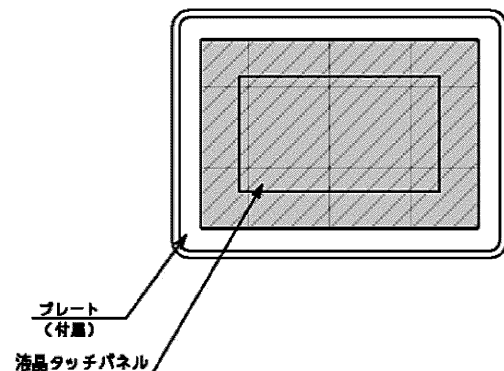
1．施工上のご注意

（1）取り付けは３個用深形スイッチボックス（JIS C8435）を使用してください。
（2）取付金具を用いる場合は壁の厚さ 10mm 以上とし、弊社製 NDG4361、NDG4363、NDG4364、NDG4365 または NDG4366 を使用してください。
（3）ボックスねじ（付属しておりません）は、必要以上に締め付けないでください。サポートの変形や破損の原因になります。ボックスねじ（P.3「製品の取付方法」をご覧ください）の締め付けトルクは 0.4N・m（4kgf・cm）以下で施工をお願いします。
（4）AC24V 電源端子には、弊社製リモコントランスから接続してください。
（5）取り付け及び配線作業は、システムの電源及びリモコントランスの電源を OFF にしてから行ってください。
（6）適合配線は以下の通りです。適合配線以外は接続しないでください。
●AC24V 電源線：ϕ0.9mm～ϕ1.2mm の銅単線（FCPEV、CPEV）または 1.25mm^2（CVV）相当

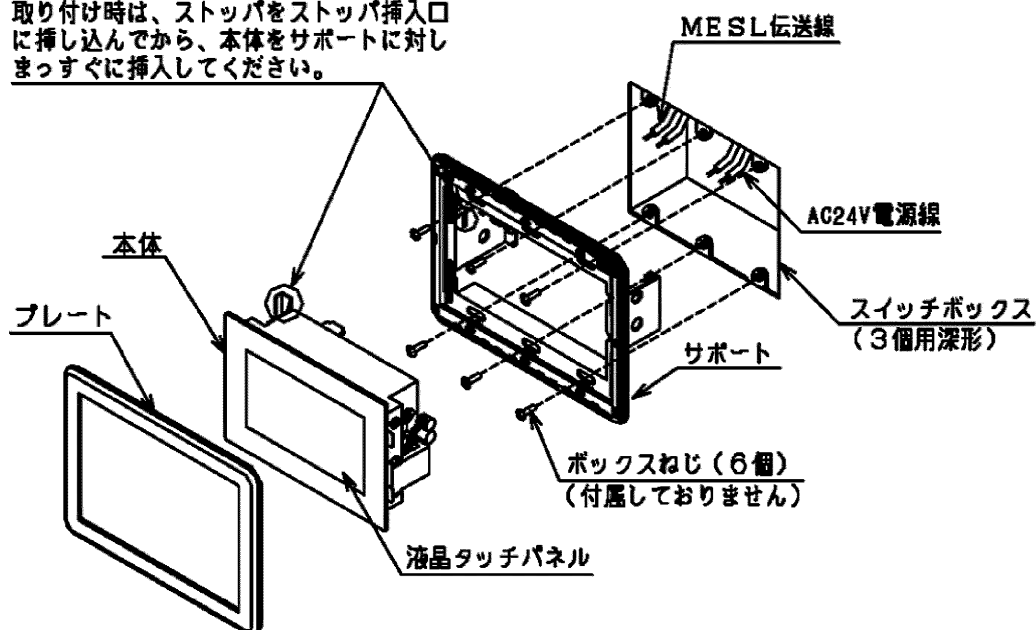
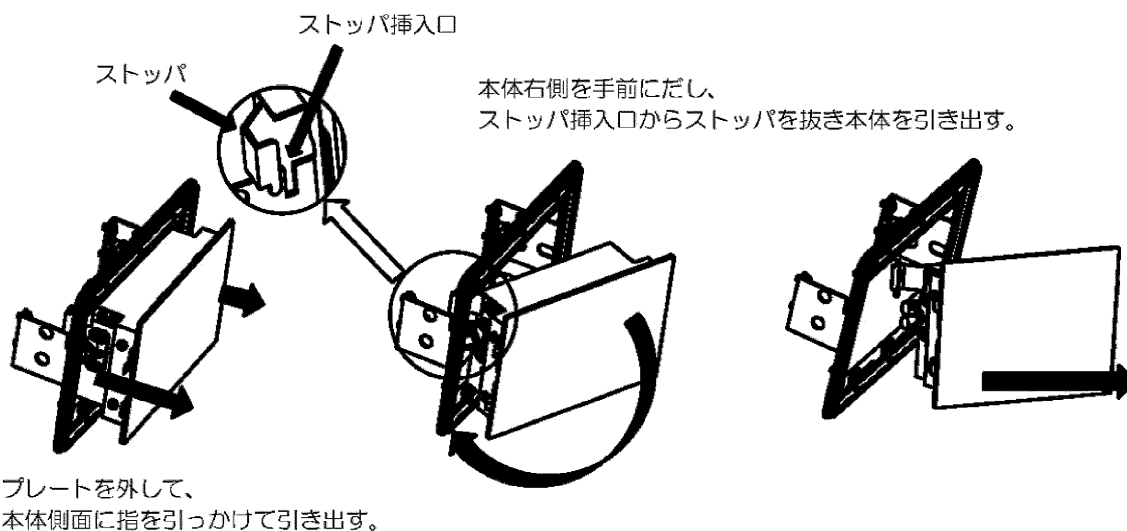
電線の種類	配線最遠長と本体接続台数（リモコントランスとの最長距離）	
ϕ1.2mm（1.25mm^2）	100m	最大３台
	500m	１台
ϕ0.9mm	50m	最大３台

警告

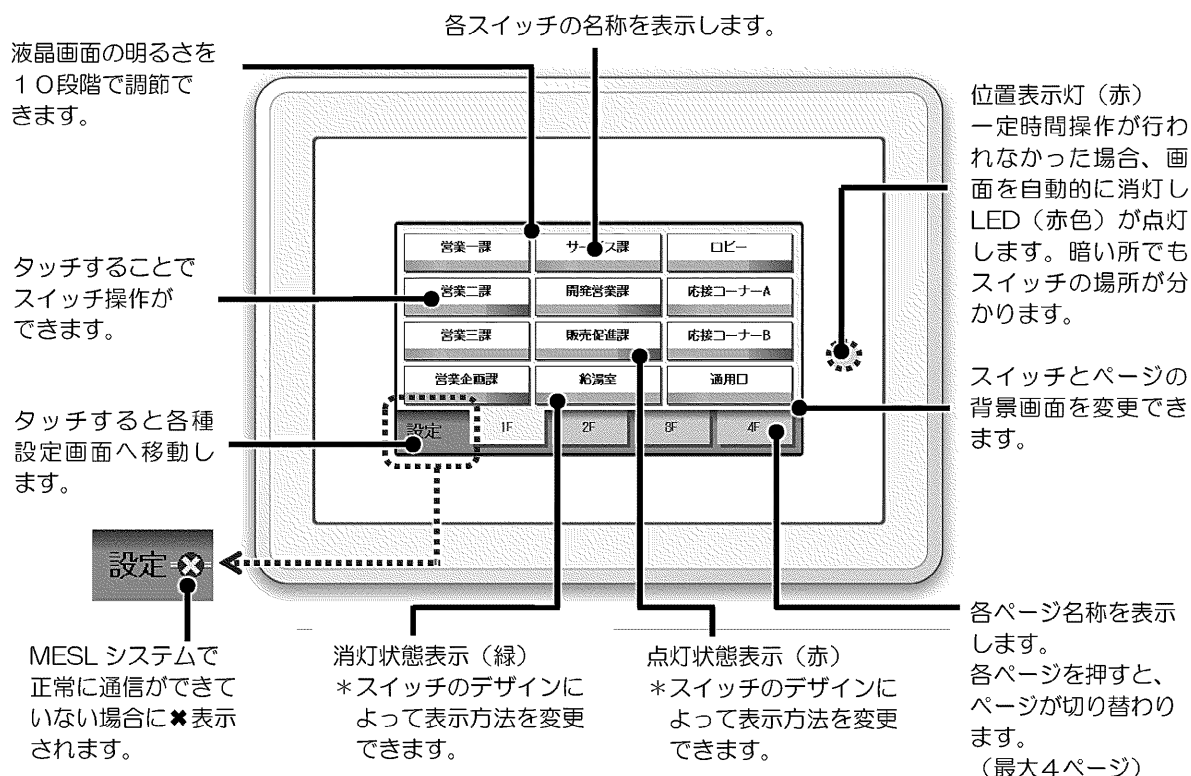
接続が不完全な場合は接続不良による発熱、火災、感電の原因になります。また、接続箇所を間違えると、故障の原因になります。

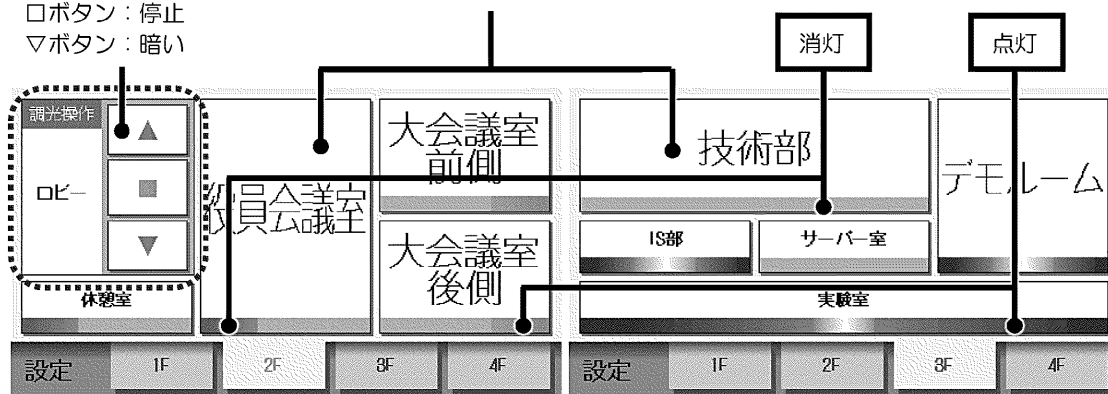
（7）網掛け部分に薄いフィルムが貼られています。ご使用の際に剥がしてください。

２．取付・取外し方法

製品の取り付け方法

メンテナンスなどによる本体の取り外し方法

プレートを外して、
本体側面に指を引っかけて引き出す。

＊本体の取り外しは、ＵＳＢメモリを使用した設定データバックアップなど、メンテナンスの際に行います。
上図は壁に取り付ける前の状態のためサポートが見えています。実際には製品がスイッチボックスなどに取り付けられている状態でも、上図のようにプレートを外した後、本体を引き出します。

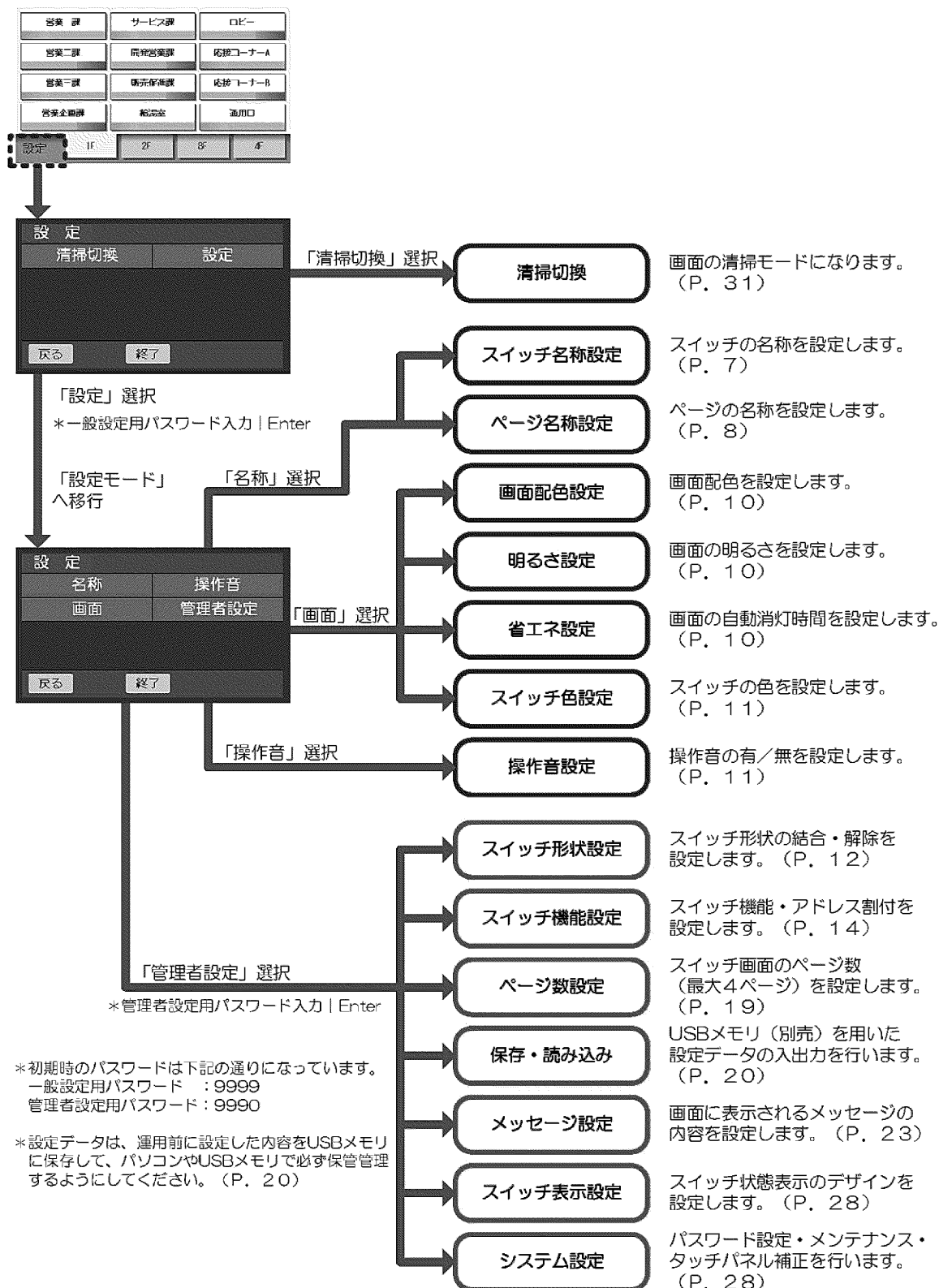
機能と操作の説明　　スイッチ操作はこちらをごらんください

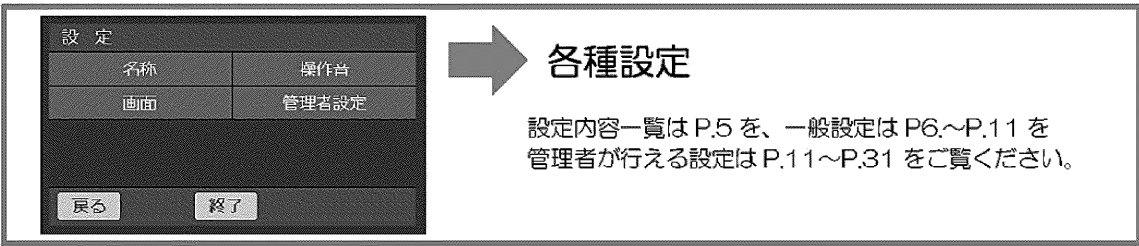
１．機能と操作の説明

＊スイッチを0.2秒以上タッチし、離した時に操作が有効となり反応します。
操作音が「有り」で設定されている場合、押した時に「ピッ」という音が鳴ります。

調光スイッチ・形状の異なるスイッチの組合せやスイッチ表示のデザインを変更できます

スイッチ表示「ブルー／オレンジ」の場合　　スイッチ表示「ブルー」の場合

設定方法の説明　施工後の設定はこちらをごらんください

１．設定内容一覧

スイッチ操作画面左下の「設定」をタッチすることで、ご使用に合わせた様々な設定が可能です。

2．設定モードへの移行

各種設定は「設定モード」から行います。

スイッチ操作画面から設定モードへの移行手順

スイッチ操作画面左下の「設定」を押します。

「設定」を押します。

①パスワード（４桁）を入力します。
②「Enter」を押します。
＊初期パスワードは「９９９９」です。
パスワードの変更は P.20 をご覧ください。

各種設定

設定内容一覧は P.5 を、一般設定は P6.～P.11 を管理者が行える設定は P.11～P.31 をご覧ください。

＜設定画面下段に表示される基本ボタンの説明＞

ボタン	説明
記憶	設定内容を決定し登録します。
戻る / キャンセル	前の画面に戻ります。設定内容を変更している場合、記憶するかどうかのポップアップ画面が表示されます。
終了	スイッチ操作画面に戻ります。設定画面で５分間操作しなかった場合は自動的にスイッチ操作画面に戻ります。この場合、「記憶」を押した設定内容のみ反映されます。

3．一般設定

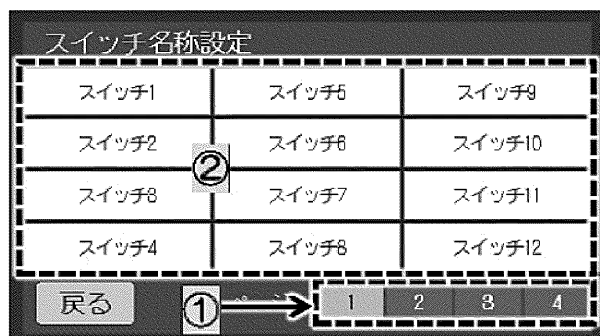
一般設定は、ご使用される一般ユーザーに設定変更を認める場合に公開できる内容です。下記画面の「名称」、「画面」、「操作音」の設定ができます。（「管理者設定」については、P.11「管理者が行える設定」をご覧ください）

3．1．名称の変更

「名称」を押すと「スイッチ名称」、「ページ名称」の内容を変更できます。

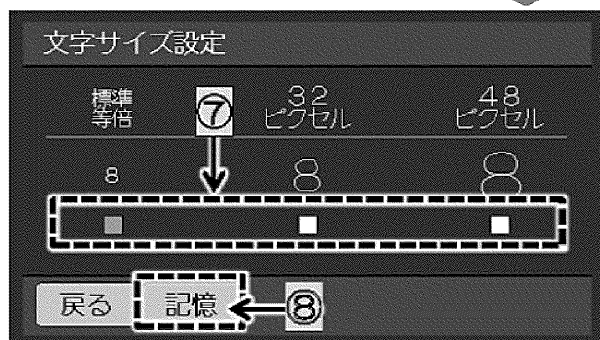
３．１．１．スイッチ名称の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

スイッチ名称を変更できます。スイッチの名称を全角１０文字（半角２０文字）以内で表示できます。
文字サイズは３種類（標準等倍１６ピクセル・３２ピクセル・４８ピクセル）、文字行数は２段まで設定できます。

①名称を設定したいスイッチがあるページを選択します。
②名称を設定したいスイッチを押します。
＊下の文字入力画面が表示されます。

③名称を入力します。変更後の欄に入力した文字が表示されます。
④「Enter」を押して各文字を決定します。
⑤スイッチ名称が決まったら「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

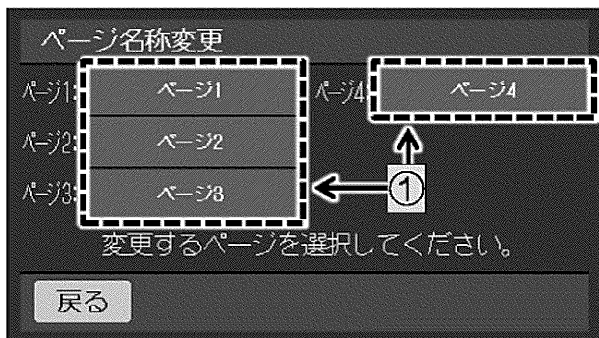
＊文字入力の詳細な方法は P.9「文字の入力方法」をご覧ください。

⑥「文字サイズ」を押すと文字サイズ設定画面へ移動します。

設定画面に戻ります。

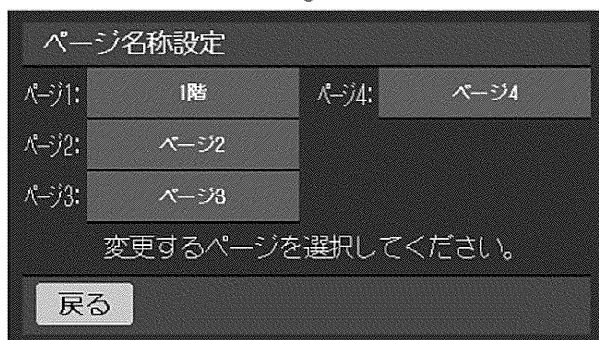
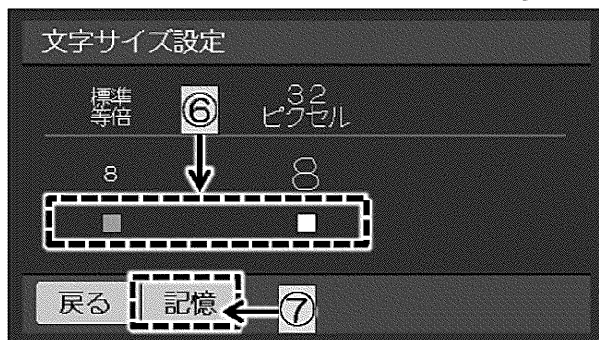
⑦「文字サイズ」を選択します。
⑧「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。
＊スイッチサイズに対して、文字サイズが大きかったり、文字数が多い場合、スイッチに表示される文字サイズが自動調整されて表示されます。

３．１．２．ページ名称の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

ページ名称を変更できます。ページの名称を全角６文字（半角１２文字）以内で表示できます。
文字サイズは２種類（標準等倍１６ピクセル・３２ピクセル）、文字行数は２段まで設定できます。

①設定したいページを押します。
＊「戻る」を押すと前の画面に戻ります。

②名称を入力します。変更後の欄に入力した文字が表示されます。
③「Enter」を押して各文字を決定します。
④ページ名称が決まったら「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

＊文字入力の詳細な方法は P.9「文字の入力方法」をご覧ください。

⑤「文字サイズ」を押すと文字サイズ設定画面へ移動します。

設定画面に戻ります。

⑥「文字サイズ」を選択します。
⑦「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。
＊スイッチサイズに対して、文字サイズが大きかったり、文字数が多い場合、スイッチに表示される文字サイズが自動調整されて表示されます。

３．１．３．文字の入力方法

文字の入力方法は、どの機能の画面でも共通です。

<画面の説明>

文字キー：入力できる文字ボタンです。入力文字はローマ字変換できるものは自動的にひらがなで表示されます。漢字・カタカナ・アルファベットに変換したい場合は、各変換ボタンで変換してください。

削除：押す度に変更後欄に表示される文字をカーソルの手前の文字から一文字ずつ削除します。

改行：押すと次に入力した文字から一段改行してスイッチ操作画面に表示させます。
＊スイッチ名称、ページ名称は、改行は一段までできます。
＊メッセージ追加文の編集画面には改行ボタンはありません。

Enter：入力及び変換した文字を決定します。変換中の入力文字は Enter を押さないと確定されません。

文字サイズ：スイッチ名称・ページ名称の文字サイズを変更する画面へ移動します。

スペース：半角スペースを入力します。

カーソル位置移動ボタン：左右のボタンを押す度に、変更後欄に表示されるカーソルの位置が一文字ずつ移動します。

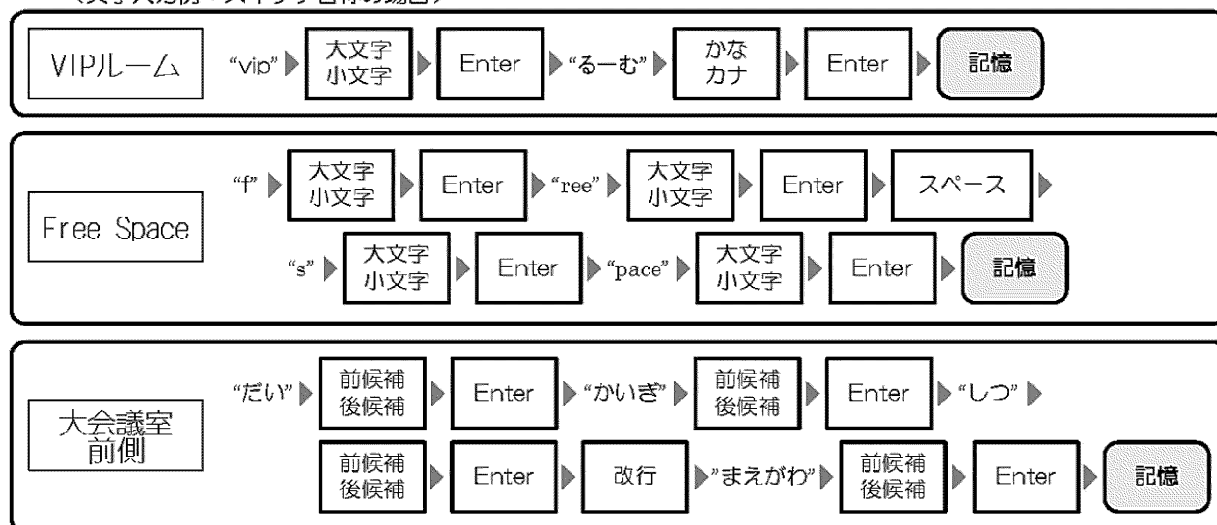
前候補／後候補：入力した文字を漢字変換します。押す度に漢字が変わります。表示したい漢字に変換されない場合は、別の読み方や単語、熟語などを入力して変換してみてください。

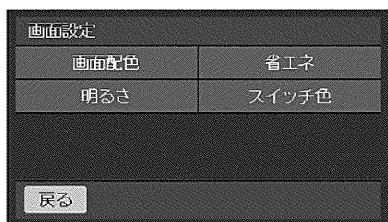
記憶：スイッチ操作画面に表示したい文字・文言が確定したら、「記憶」を押して登録します。押すと前の画面に戻ります。＊Enter を押して確定していない文字は記憶されません。

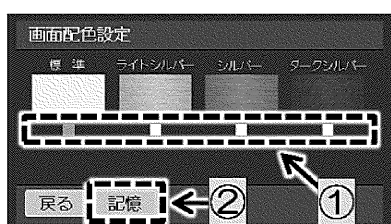
かなカナ：押す度に入力した文字を「全角ひらがな→全角カタカナ→半角カタカナ」の順に変換します。

キャンセル：文字入力操作をやめたい場合は「キャンセル」を押してください。

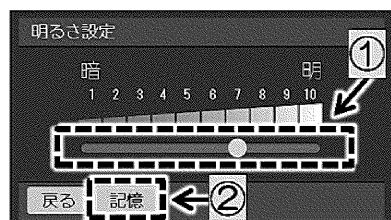
大文字小文字：押す度に入力した文字をアルファベットの「大文字→小文字」の順に変換します。

<文字入力例：スイッチ名称の場合>

３．２．画面の設定

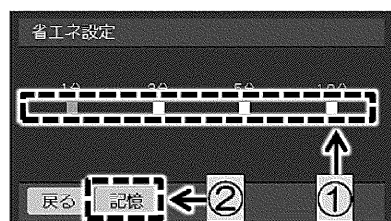
「画面」を押すと「画面配色」、「明るさ」、「省エネ」、「スイッチ色」の内容を変更できます。

３．２．１．画面配色の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

画面の背景色を変更できます。
「標準（白）」、「ライトシルバー」、「シルバー」、「ダークシルバー」の４種類から選択できます。
初期値は「標準（白）」を設定しています。
①配色を選択します。
②「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

３．２．２．画面の明るさの設定

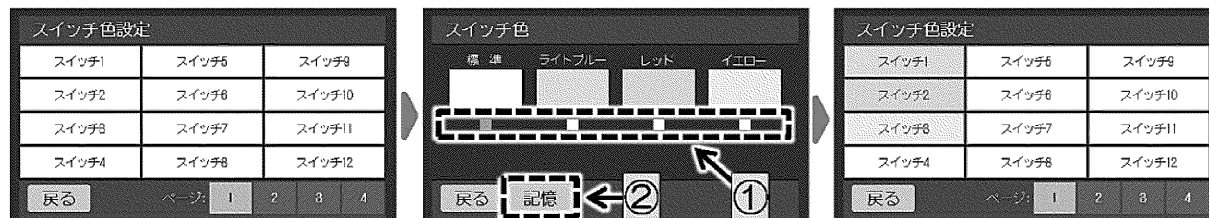
スイッチ操作画面からの移行手順

画面の明るさを１０段階で調節できます。
初期値は「7」に設定しています。
①設定したい数値の下のバーを押します。
②「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

３．２．３．省エネ（画面の自動消灯時間）の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

一定時間操作が行われなかった場合、画面を自動的に消灯する時間を変更できます。
「１分」、「３分」、「５分」、「１０分」の４段階から選択できます。
初期値は「１分」に設定しています。
①時間を選択します。
②「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

３．２．４．スイッチ色の設定

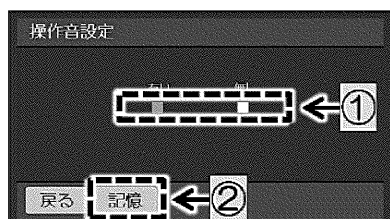
スイッチ操作画面からの移行手順

スイッチ色を変更できます。
スイッチ色は「標準（白）」、「ライトブルー」、「レッド」、「イエロー」の４種類から選択できます。
初期値は「標準（白）」で設定しています。

設定したいスイッチを押します。

①スイッチ色を選択します。
②「記憶」を押します。

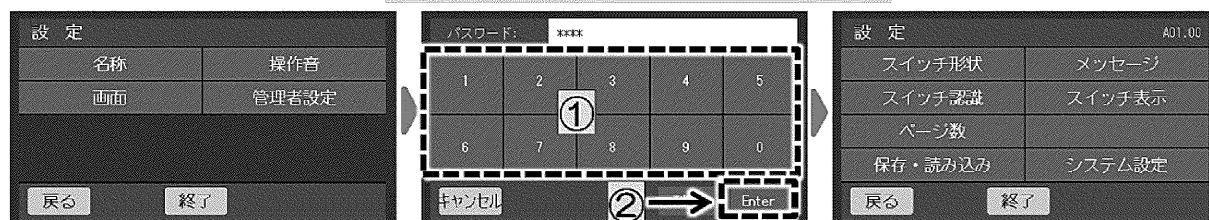
設定画面に戻ります。

３．３．操作音の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

スイッチ操作音の「有り」または「無し」を設定できます。
初期値は「有り」を設定しています。
①「有り」または「無し」を選択します。
②「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

４．管理者が行える設定

管理者が行える設定は、液晶スイッチをご使用されるシステムにおいて、システム構成の設定変更が必要になる内容が含まれます。本設定画面に移るためには別途管理者用パスワードが必要です。

管理者が行える設定モードへの移行手順

「管理者設定」を押します。

①パスワード（４桁）を入力します。
②「Enter」を押します。
＊初期パスワードは「９９９０」です。
パスワードの変更は P.28 をご覧ください。

各ボタンを押すと、
各種設定画面へ移動します。

４．１．スイッチ形状の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

複数のスイッチを結合してサイズの大きなスイッチに形状変更できます。また、大きなスイッチは結合を解除できます。スイッチの結合または解除を行った際は、スイッチ機能でアドレス設定などを行ってください。
＊調光スイッチの結合・解除は行えません。スイッチ機能の設定で行ってください。（P.14をご覧ください）

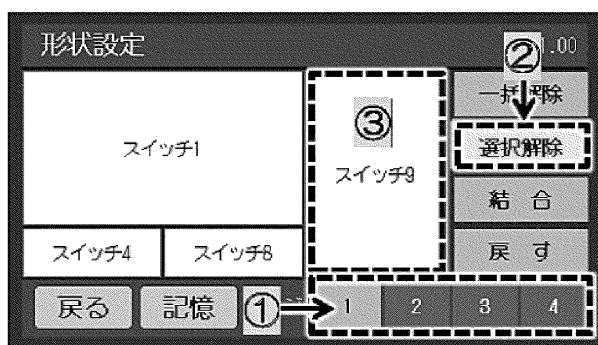
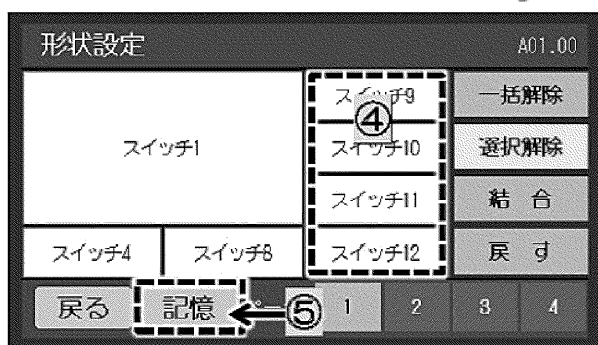
スイッチの結合方法

①結合したいスイッチがあるページを選択します。
②「結合」を押します。（色が黄色になります）
③結合したいスイッチを左上から右下まで矢印方向へなぞり、離します。
＊なぞっている間は、選択されたスイッチの周りに赤い枠が表示されます。
＊結合モードを終了する場合は、再度「結合」を押してください。（色が灰色になります）
＊結合したスイッチを他のスイッチと結合することはできません。解除してから行ってください。

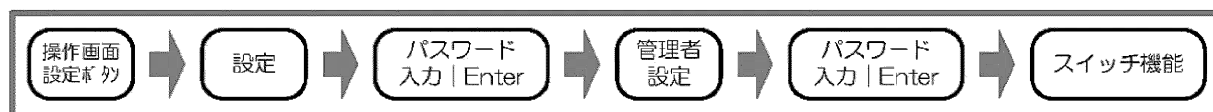
④スイッチが結合されます。
一番左上のスイッチ情報が引き継がれます。
⑤「記憶」を押す。押すと前の画面に戻ります。
＊「戻す」を押すと、一つ前の状態に戻ります。

＊調光スイッチとして設定されているスイッチは、結合・解除できません。

<その他のスイッチ結合の事例>

スイッチの結合解除方法

結合したスイッチを元の形状に戻すことができます。
①結合解除したいスイッチがあるページを選択します。
②「選択解除」を押します。（色が黄色になります）
③結合解除したいスイッチを押します。
＊選択解除モードを終了する場合は、再度「選択解除」を押してください。（色が灰色になります）
＊「一括解除」を押すと、選択したページの全てのスイッチ結合を即座に解除します。

④スイッチ結合が解除されます。
⑤「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。
＊「戻す」を押すと、一つ前の状態に戻ります。

4．2．スイッチ機能の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

スイッチ機能は、システム上で記憶した負荷回路をスイッチ操作画面上のスイッチ操作で点滅・調光制御を行うための設定画面です。設定後の動作は、従来の壁スイッチ（TMSF04A や TMSFW04A など）や調光スイッチ（TMDS01A）と同じです。

スイッチ機能ごとのアドレスの設定範囲

スイッチ機能ごとに設定できるアドレス及び回路番号の範囲が決まっています。ご使用するシステムによって設定範囲が異なりますので、下表をご覧ください。

スイッチ機能	設定可能アドレス		タイマー機能	
	MESLリモコンシステムの伝送ユニットが以下の場合 TMUD10A TMUD20A TMUD10NA TMUD20NA	伝送ユニット（TMUD90NA） MESL SelfieⅡ、Ⅲシステム MESL-SⅡ、Ⅲシステム Webサーバーインターフェースユニット *3	一時点灯	遅延消灯
個別	0-1 ～ 63-4	0-1 ～ 127-4	0.5分～120分	0.5分～120分
グループ	0-1 ～ 63-4	0-1 ～ 63-4	0.5分～120分	0.5分～120分
パターン	0-1 ～ 31-4	0-1 ～ 31-4	使用できません	0.5分～120分
調光	0-1 ～ 7-4	0-1 ～ 7-4	使用できません	使用できません
オールオン	固定	使用できません	使用できません	使用できません
オールオフ *1	固定	使用できません	使用できません	0.5分～120分
人感入切	使用できません	0-1 ～ 7-4	使用できません	使用できません
特殊 *2	使用できません	0-1 ～ 63-4	使用できません	使用できません

*1 伝送ユニットがTMUD10A、TMUD20Aの場合は、オールオフの遅延消灯はできません。
*2 MESL SelfieⅡ、ⅢシステムΚびMESL-SⅡ、Ⅲシステム専用のスイッチです。割付設定は照明統合操作器で行ってください。
*3 製品形名：TMWIF01A, TMWIF03A, TMWIF06A

スイッチのタイマー機能

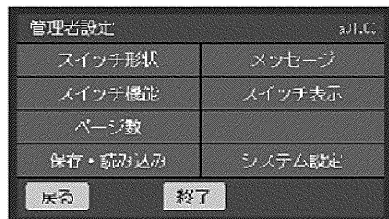
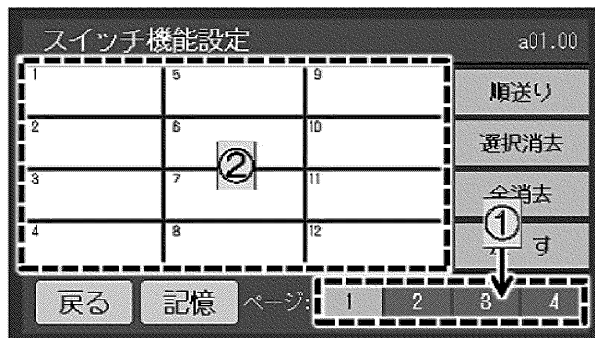
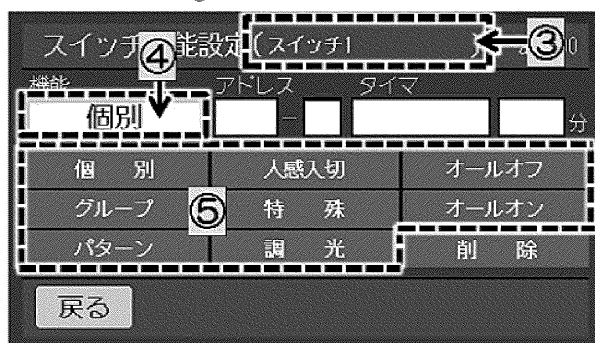
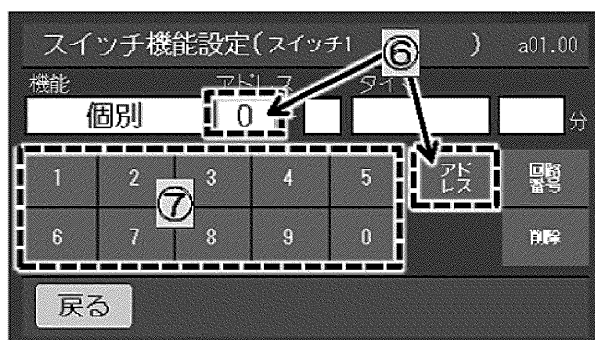
スイッチのタイマー機能は以下の通りです。

一時点灯：スイッチを押して点灯、設定時間後に自動消灯します。動作中はスイッチの点灯状態表示が点滅します。動作中に再度押すとすぐに消灯します。

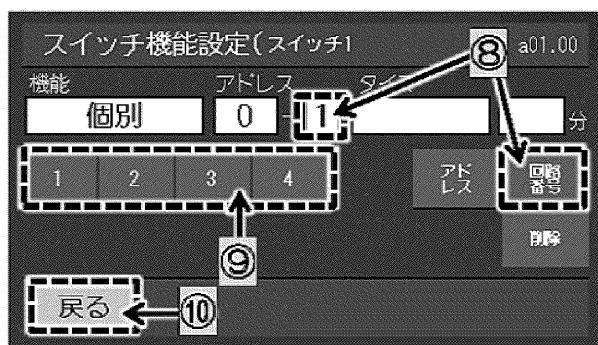
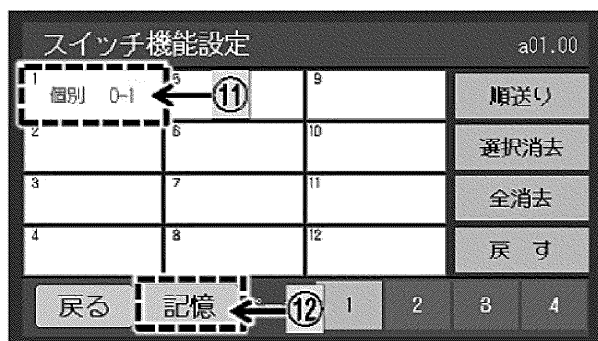
遅延消灯：ボタンを押して点灯、再度押すと設定時間後に遅れて自動的に消灯します。動作中はスイッチの消灯状態表示が点滅します。動作中に再度押すと設定時間が更新され、設定時間後に消灯します。

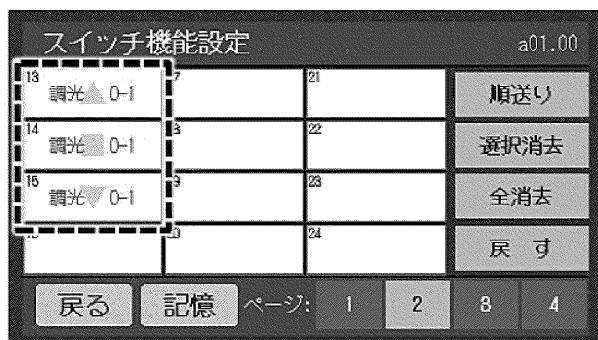
タイマー値：0.5分、1分、2分、3分、5分、10分、15分、30分、60分、120分が選択できます。

4．2．1．スイッチ機能の設定方法

使用するスイッチの機能を設定します。スイッチ機能の設定は結合されたスイッチでも可能です。
例として「個別スイッチ、アドレス0、回路番号1」を設定します。

「スイッチ機能」を押します。

①スイッチ機能を設定したいスイッチがあるページを選択します。
②設定したいスイッチを押します。
スイッチ機能を設定する画面が表示されます。

スイッチ機能を設定します。
③選択されたスイッチの名称が表示されます。
④枠で囲われたエリアを押します。
枠がオレンジ色で囲われ、機能を選択するボタンエリア⑤が表示されます。
⑤設定したい機能のボタンを押します。押すと④のエリアに選択された機能名が表示されます。
＊再入力したい場合は「削除」を押してください。
④の枠に表示された機能名が消去されます。

アドレス番号を設定します。
⑥「アドレス」ボタンまたは「左の枠」を押します。
枠がオレンジ色で囲われ、アドレスを入力するボタンエリア⑦が表示されます。
⑦設定したいアドレス番号を入力します。入力すると⑥の枠に入力したアドレスが表示されます。
＊アドレスの範囲はP.14をご覧ください。
＊再入力したい場合は「削除」を押してください。
⑥の枠に表示されたアドレスが消去されます。

次頁へ

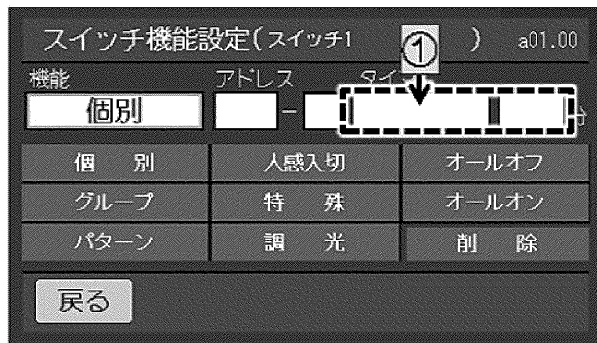
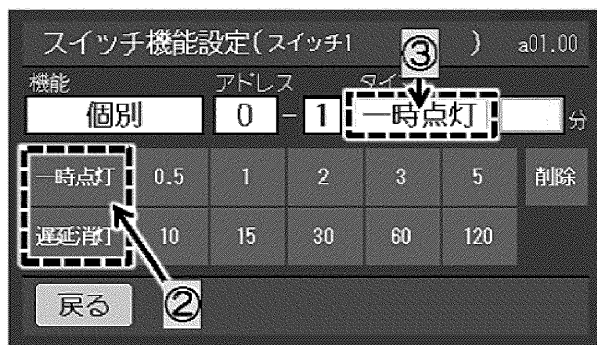
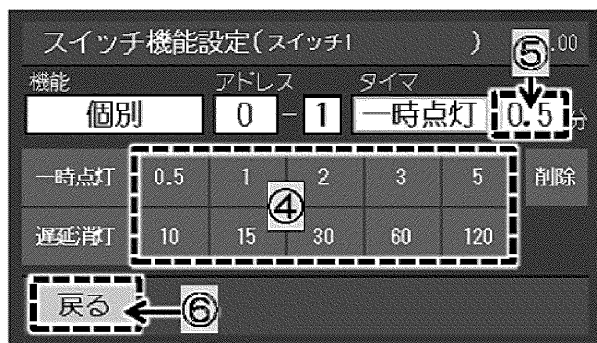
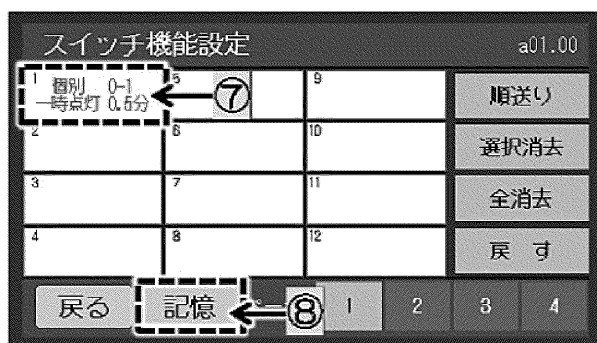
＊「調光」は最上段のスイッチを選択した場合のみ設定可能です。ただし、結合されたスイッチに対しては設定できません。

回路番号を設定します。
⑧「回路番号」ボタンまたは「左の枠」を押します。
枠がオレンジ色で囲われ、回路番号を入力するボタンエリア⑨が表示されます。
⑨設定したい回路番号を入力します。入力すると⑧の枠に入力した回路番号が表示されます。
＊回路番号の設定範囲は 1～4 です。
＊再入力したい場合は「削除」を押してください。
⑧の枠に表示された回路番号が消去されます。
⑩「戻る」を押します。
スイッチの一覧画面に戻ります。

⑪設定したスイッチの欄に機能情報が赤文字で表示されます。
＊他のスイッチを設定したい場合は、この画面から続けて①～⑩の操作を行ってください。
⑫「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。
＊赤文字で表示されているスイッチは「記憶」を押さないと登録されません。
＊「戻す」を押すと、一つ前の状態に戻ります。

スイッチ機能の「調光」を選択した場合

「調光」は最上段のスイッチを選択した場合のみ設定可能です。ただし、結合されたスイッチに対しては設定できません。
最上段のスイッチ機能を「調光」に設定した場合、下の２つのスイッチも自動的に「調光」が設定されます。

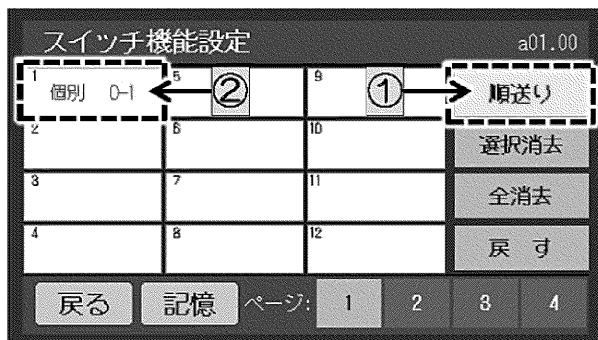
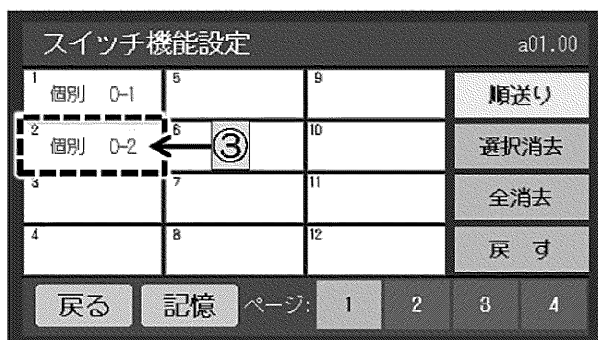
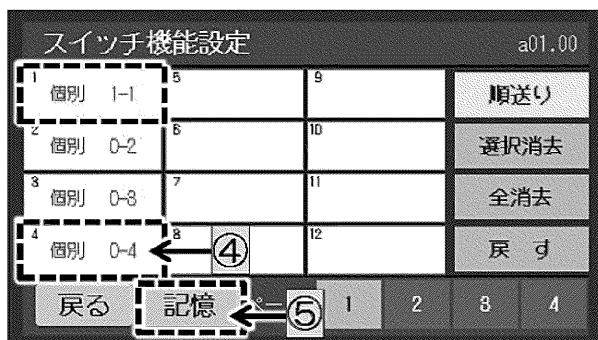
スイッチ機能の設定を取り消したい場合

スイッチ機能の設定を取り消して前の画面に戻る場合は、左の枠で囲われた設定項目欄のいずれかを押した後、「削除」ボタンを押して全て消去してから「戻る」を押してください。
いずれかの設定が残ったまま「戻る」を押しても、前の画面には戻りません。

4. 2. 2. タイマー機能を設定する場合

スイッチ機能には、タイマー機能を設定することが可能な種類があります。（詳しくはP.14をご覧ください）
システムを構築する上で必要な場合は、タイマー値を設定してください。以下にタイマー値を設定する方法を記載します。

①スイッチ機能を設定する画面で、機能を選択入力すると「左の枠」が入力可能になります。

②設定したいタイマー機能ボタンを押します。
③「左の枠」に選択したタイマー機能が表示されます。
＊再入力したい場合は「削除」を押してください。

④設定したいタイマー値ボタンを押します。
⑤「左の枠」に選択したタイマー値が表示されます。
＊再入力したい場合は「削除」を押してください。
⑥「戻る」を押します。
　スイッチの一覧画面に戻ります。

⑦設定したスイッチの欄にタイマー情報が追加されたスイッチの機能情報が赤文字で表示されます。
⑧「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。
＊赤文字で表示されているスイッチは「記憶」を押さないと登録されません。
＊「戻す」を押すと、一つ前の状態に戻ります。

４．２．３．順送りの方法

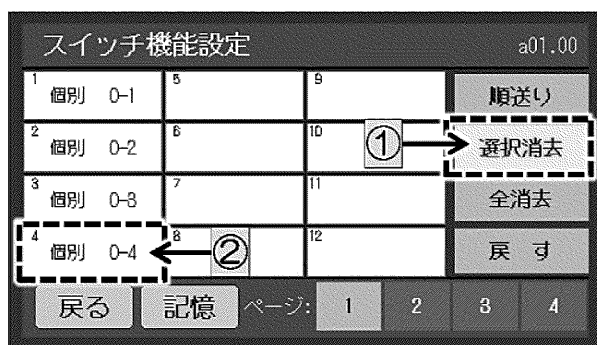
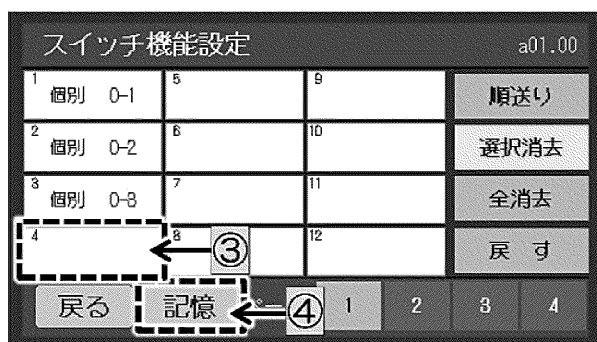
スイッチ機能の設定には、順送りモードを使用することで、設定済のスイッチがある縦1列のスイッチに同一機能で＋1されたアドレス（または回路番号）が追加入力できます。

①設定済のスイッチがある状態で「順送り」を押します。色が黄色になり順送りモードになります。
＊もう一度「順送り」を押すと、色が灰色になり順送りモードが解除されます。
②設定済のスイッチを押します。

③設定済の下のスイッチに＋1 されたアドレス（または回路番号）が設定されたスイッチが自動的に追加または更新されます。
＊③のスイッチを押すと、その下に更に＋1 されたアドレス（または回路番号）が設定されたスイッチが自動的に追加または更新されます。これを繰り返すことで縦 1 列のスイッチ機能のアドレス（または回路番号）を連番で追加できます。

④一番下のスイッチを押すと、一番上のスイッチの設定が更新されます。
⑤「記憶」を押します。現在の設定状態が登録されて前の画面に戻ります。
＊「戻す」を押すと、一つ前の状態に戻ります。

＊調光スイッチに対する順送りはできません。

結合したスイッチの順送り

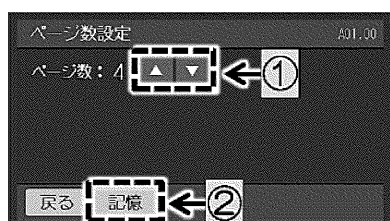
結合したスイッチを順送りした場合は、左下側のスイッチが更新されます。

４．２．４．スイッチ機能の消去方法

機能を設定したスイッチの機能情報を消去する方法は以下の通りです。

①「選択消去」を押します。色が黄色になり選択消去モードになります。
＊もう一度「選択消去」を押すと、色が灰色になり選択消去モードが解除されます。
②消去したいスイッチを押します。

③押されたスイッチの機能情報が消去されます。
＊続けて他のスイッチを押すと、そのスイッチの機能情報が消去されます。
④「記憶」を押します。現在の設定状態が登録されて前の画面に戻ります。
＊「戻す」を押すと、一つ前の状態に戻ります。

＊「全消去」を押すと、選択中のページに表示されている全てのスイッチの機能情報が消去されます。

４．３．ページ数の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

スイッチ画面を表示するページ数（最大４ページ）を変更できます。
①△▽ボタンを押してページ数を変更します。
②「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。
＊ページ数を増やした場合は、増やしたページのスイッチは各種設定とシステム上のスイッチ割付を行ってください。

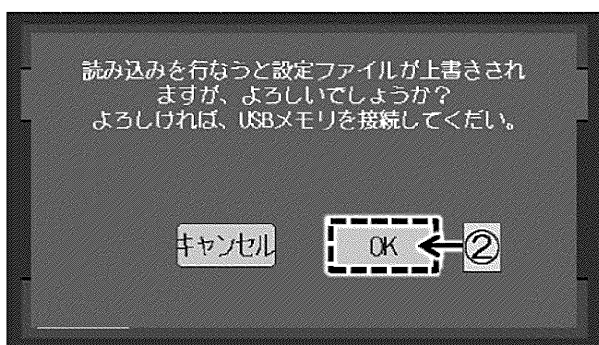
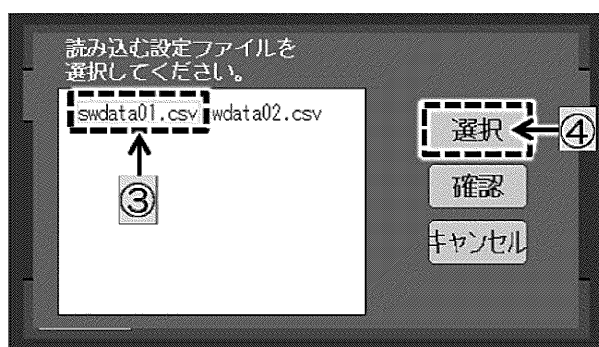
４．４．ＵＳＢメモリを用いた設定データの保存・読み込み

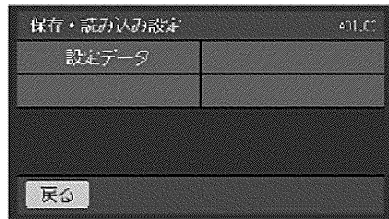
ＵＳＢメモリを用いて、スイッチ操作画面のレイアウトやスイッチ名称などを決める設定データの入出力を行います。保存・読み込みを行う際は、必ずＵＳＢメモリをＵＳＢメモリ挿入口に挿した状態で行ってください。
設定データは、パソコンのテキストエディタやMicrosoft® Office® Excel®などで作成できます。
設定データのファイル名は、半角英数字８文字までのＣＳＶ形式で作成してください。（設定データ一覧 P.33）
また、設定データは、運用前に設定した内容をUSBメモリに保存して、パソコンやUSBメモリで必ず保管管理するようにしてください。＊USBメモリは付属しておりません。

４．４．１．設定データをUSBメモリから読み込む方法

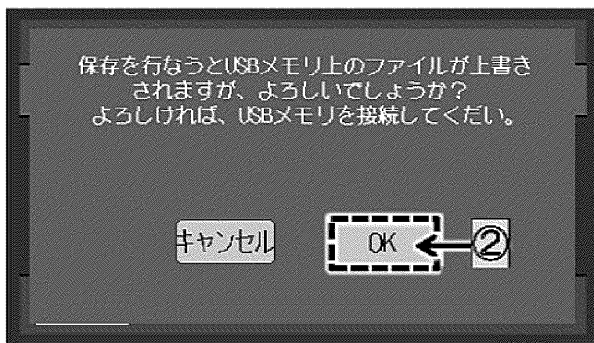
「設定データ」を押します。

「読み込み」を押します。

＊USB メモリの使用上の注意は、P.22 をご覧ください。

①USB メモリ挿入口に USB メモリを挿入してください。
（P.1「各部のなまえ」をご覧ください）
②「ＯＫ」を押すと設定データが読み込まれます。
＊「キャンセル」を押すと操作が取り消されます。

③ファイル名を選択すると黄色い枠で囲われます。
④「選択」を押すと設定データの読み込みを開始し、即座に操作画面に反映します。
＊「確認」を押すと設定データの内容を閲覧できます。
＊「キャンセル」を押すと操作が取り消されます。

4．4．2．設定データをUSBメモリへ保存する方法

「設定データ」を押します。

「保存」を押します。

＊USB メモリの使用上の注意は、P.22 をご覧ください。

①USB メモリ挿入口に USB メモリを挿入してください。
（P.1「各部のなまえ」をご覧ください）
②「OK」を押すと保存先画面へ移動する。
＊「キャンセル」を押すと操作が取り消されます。

③「ファイル名」を押すとファイル名称入力画面へ移動します。
＊「キャンセル」を押すと操作が取り消されます。
＊画面左の欄に表示されるファイル名を選択して「保存」を押すと、選択したファイル名で設定データを上書きします。

④ファイル名を入力してください。
＊ファイル名は、半角英数字８文字までとしてください。（詳しくは P.22 ご覧ください）
⑤「Enter」を押してファイル名を決定します。
⑥「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

＊文字入力の詳細な方法は P.9「文字の入力方法」をご覧ください。

⑦「保存」を押します。
＊ファイル名称に表示されたファイル名で USB メモリに保存されます。
⑧USB メモリを USB メモリ挿入口から抜いてください。

ＵＳＢメモリ使用上のご注意

■ＵＳＢメモリはＵＳＢ1.1に対応したものがご使用できます。
■以下の条件のＵＳＢメモリには対応しておりません。
- 複数ＬＵＮ（Multiple Logical Unit Number）のデバイス
- ツール等でパーテーションを区切っているもの
- ＦＡＴまたはＦＡＴ３２以外でフォーマットされているもの
- 書込み禁止が設定されているもの
- 暗号化やパソコン登録などの秘密保護機能がほどこされているもの
- ＵＳＢメモリを挿入した際、アプリケーションが自動的に起動するもの（ブータブル化など）
- 消費電流が２００ｍＡを超えるもの
- ＵＳＢメモリ本体幅が１７ｍｍより大きいもの。

動作確認済みのＵＳＢメモリ　＊2015年２月現在

■以下のＵＳＢメモリは動作確認済みです。
- ＴＮＵ－ＣＯ●●▲▲　（東芝製）
- ＲＵＦ３－Ｃ●●ＧＡ－▲▲　（ＢＵＦＦＡＬＯ製）
- ＲＵＦ３－ＣＰ●●Ｇ－▲▲　（ＢＵＦＦＡＬＯ製）
- ＧＨ－ＵＦＤ３－●●ＧＴ　（ＧＲＥＥＮ ＨＯＵＳＥ製）

＊●●：容量の数字　▲▲：ケース色

ＵＳＢメモリで読み込み・保存するファイル書式

■データ形式　：CSVファイル形式
■ファイル名　：半角英数字８文字まで
＊大文字・小文字の区別はできません。ファイル名が同じ場合は上書きされます。
（例）”ABC”と”abc”は同じファイル名と認識されます。
■設定データの編集方法：テキストエディタ、Microsoft® Office® Excel®など
■設定データ一覧　：P.33に記載

	設定データは、運用前に設定した内容を USB メモリに保存して、パソコンや USB メモリで必ず保管管理するようにしてください。

４．５．メッセージ表示の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

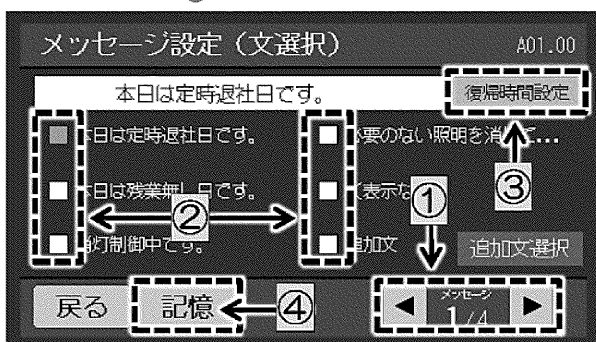
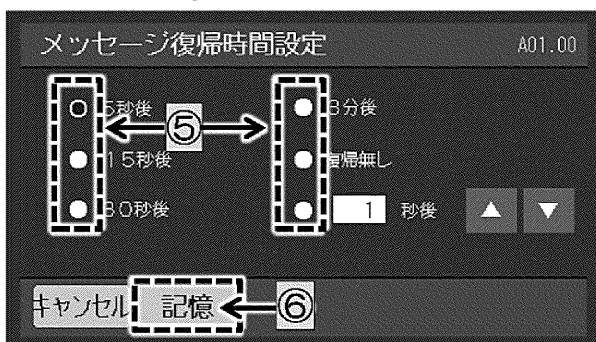
システム上のスケジュール制御などと連動させて、スイッチ操作画面に特定のメッセージ（４パターン設定可能）を表示できます。本設定には液晶スイッチのメッセージをシステム上ON／OFF端末器（４回路分）として設定が必要となります。

左の画面はメッセージの表示例です。
「OK」を押す、またはシステム上構成される照明コントローラ盤（P.1「システムの概要」をご覧ください）などからの OFF 命令でメッセージ表示が消えます。
また、設定によって一定時間でメッセージが再表示されます。

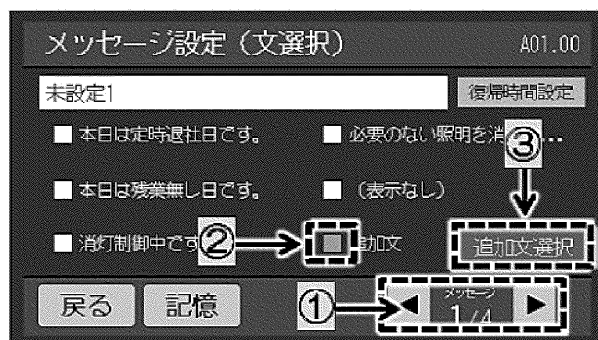
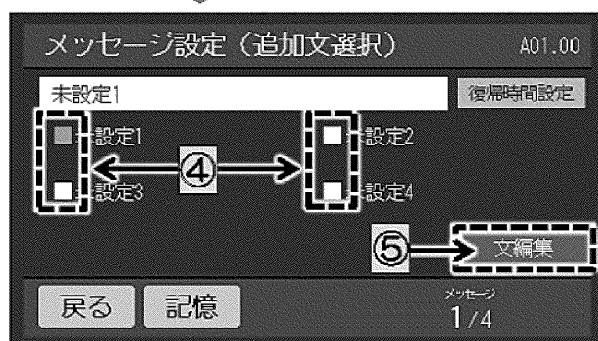
４．５．１．メッセージ表示及び復帰時間の設定方法

表示するメッセージ内容及びメッセージが再表示される復帰時間を設定します。

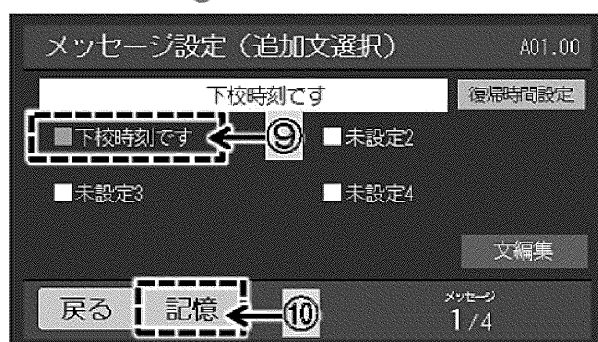
「選択」を押します。

標準で用意されているメッセージは以下の通りです。
「本日は定時退社日です。」
「必要のない照明を消してください。」
「本日は残業無し日です。」
「（表示なし）」＊何も表示しません。
「消灯制御中です。」

①左右の三角ボタンを押して、設定したいメッセージのメッセージ番号を選択します。
②メッセージ内容（６種類）を選択します。
＊（表示なし）を選択すると、メッセージ文字は何も表示されません。
③「復帰時間設定」を押すと、下のメッセージ復帰時間設定画面に移動します。
④「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

⑤復帰時間を選択します。
＊固定値以外の時間を設定したい場合は、右側の上から３番目を選択した後、△▽ボタンを押して値を設定してください。（設定範囲：1～90）
⑥「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

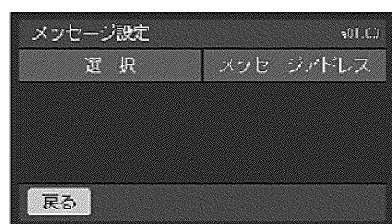
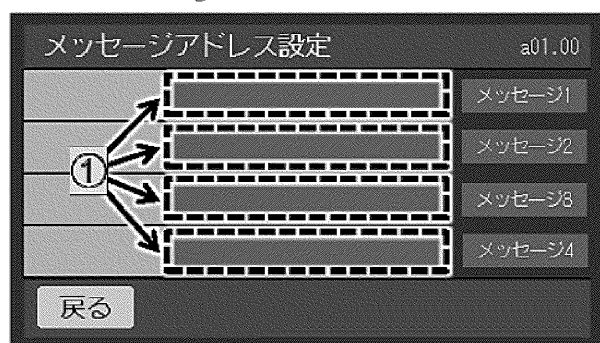
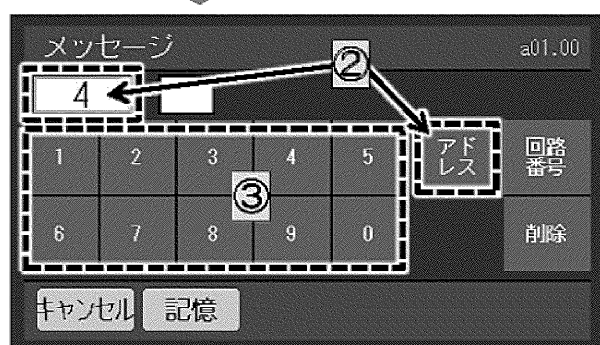
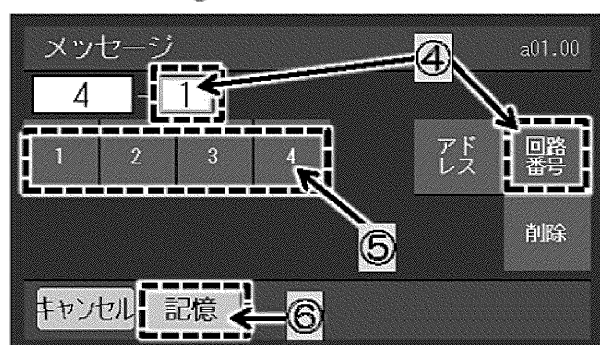
４．５．２．追加文の選択及び編集方法

標準で用意されたメッセージ以外の内容を表示したい場合は、追加文（最大４種類）を編集作成し、選択することができます。

①左右の三角ボタンを押して、設定したいメッセージのメッセージ番号を選択します。
②「追加文」を選択します。
③「追加文選択」を押します。

④追加文（４種類）を選択します。
⑤「文編集」を押します。
＊この画面で「記憶」を押すと、現在選択している追加文が記憶されて、前の画面に戻ります。

⑥メッセージを入力します。
⑦「Enter」を押して各文字を決定します。
⑧「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

＊文字入力の詳細な方法は P.9「文字の入力方法」をご覧ください。

⑨編集した追加文が表示されます。
⑩「記憶」を押します。
押すとメッセージ設定（文選択）画面に戻ります。

４．５．３．メッセージアドレス設定方法

メッセージ設定の「選択」画面で設定したメッセージ（４パターン設定可能）をシステム上ON／OFF端末器（４回路分）としてアドレスと回路番号を設定して使用します。本機能は、システム構築をする際にのみ使用するものです。

「メッセージアドレス設定」を押します。

メッセージ１～４のアドレス及び回路番号を設定します。
①設定したいメッセージ番号の点線エリアを押します。アドレス及び回路番号を設定する画面へ移動します。

②「アドレス」ボタンまたは「左の枠」を押します。
③設定したいアドレスを入力します。
＊入力できるアドレスはシステムによって設定範囲が異なります。（P.27 をご覧ください）
＊「削除」ボタンを押すと入力したアドレスが削除されます。

④「回路番号」ボタンまたは「左の枠」を押します。
⑤設定したい回路番号を入力します。
＊入力できる回路番号は１～４までです。
＊「削除」ボタンを押すと入力した回路番号が削除されます。
⑥「記憶」を押します。
押すとメッセージアドレス設定画面に戻ります。

次頁へ

設定したメッセージ番号の左欄にアドレスと回路番号が表示されます。
＊他のメッセージ番号にもアドレスと回路番号を設定したい場合は、必要に応じて①～⑥の操作を繰り返してください。

４．５．４．システム上にメッセージアドレスを認識させる方法

各メッセージにアドレスと回路番号を設定するだけでは、システム上でメッセージ表示の動作を行わせることができません。液晶スイッチをシステムに接続し起動している状態で、以下の方法でシステム上に認識させてください。

①各メッセージ番号が記載されたボタンを押します。

②アドレスと回路番号が表示された左の欄に「消灯」と表示されたら、システム上で認識されたことを示し、対象のメッセージを表示させる設定が完了します。
＊システム上で認識された後は、メッセージ番号が記載されたボタンを押す度に、表示が「消灯」と「点灯」とが入れ替わりに表示されます。

③他のメッセージ番号も認識させたい場合は、①～②を繰り返してください。

左画面の「点灯」／「消灯」状態でメッセージ表示の状態が確認できます。
「点灯」：メッセージ表示する
「消灯」：メッセージ表示しない
「非表示」：メッセージ表示を使用しない。
＊非表示にするにはアドレスを削除してください。

＊４パターンのメッセージの内、複数のメッセージ表示が「点灯」になっている場合は、１～４の若いメッセージ番号順に表示が優先されます。メッセージアドレスが重複しても同様です。

メッセージアドレスの設定範囲

メッセージアドレスに設定できるアドレス番号は0～127の範囲です。ご使用するシステムによって設定範囲が異なりますので、下表をご覧ください。

メッセージアドレス	MESL-S システム		MESL リモコンシステム		MESL-SⅡ,SⅢシステム Selfie Ⅱ,Ⅲシステム
	アドレス 128 対応	アドレス 64 対応	伝送ユニット（高機能形） *1	伝送ユニット（ﾀｲﾏ機能付） *2 Web ｻｰﾊﾞｰ ｲﾝﾀｰﾌｪｰｽﾕﾆｯﾄ *3	アドレス 128 対応
0	128	64	0	0	0
1～63	1～63	1～63	1～63	1～63	1～63
64～127	64～127	－	－	64～127	64～127

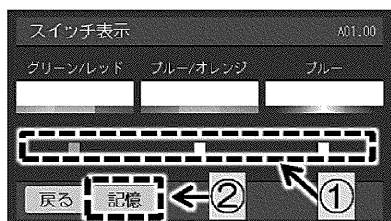
＊1 製品形名：TMUD10NA, TMUD20NA

＊2 製品形名：TMUD90NA

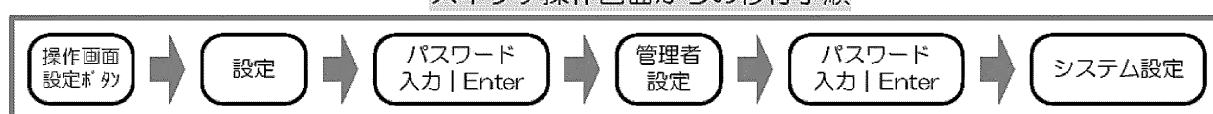
＊3 製品形名：TMWIF01A, TMWIF03A, TMWIF06A

⚠ 注意	**ON/OFF 端末器としてメッセージアドレス設定で割付けるアドレス及び回路番号については、複数台の液晶タッチスイッチで設定する場合、重複は2台までとしてください。また、実際に照明を制御する ON/OFF 端末器（T/U 付 6A リレーユニットなど）のアドレス及び回路番号との重複はしないようにしてください。**

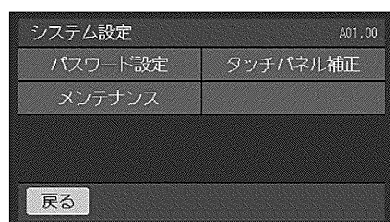
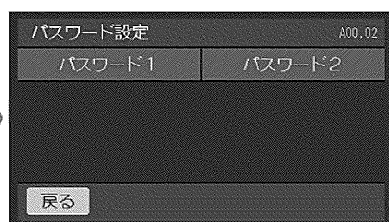
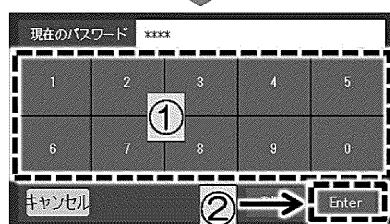
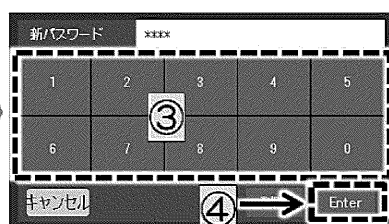
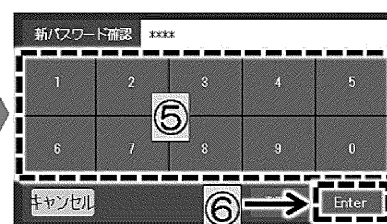
4．6．スイッチ表示の設定

スイッチ操作画面からの移行手順

スイッチの点灯／消灯などの状態表示を変更できます。
「グリーン／レッド」、「ブルー／オレンジ」、「ブルー」の３種類から選択できます。
初期値は「グリーン／レッド」を設定しています。
①状態表示を選択します。
②「記憶」を押します。押すと前の画面に戻ります。

4．7．システム設定

スイッチ操作画面からの移行手順

液晶スイッチの設定画面に移動するためのパスワード設定、メンテナンス、タッチパネル補正ができます。

パスワード設定方法

パスワードを変更する場合に使用します。

「パスワード設定」を押します。

「パスワード１」または「パスワード２」を選択します。
＊パスワード１：一般設定用パスワード
　パスワード２：管理者設定用パスワード

①現在のパスワードを入力します。
②「Enter」を押します。

③新しいパスワードを入力します。
④「Enter」を押します。

⑤新しいパスワードを再度入力します。
⑥「Enter」を押します。
押すと前の画面に戻ります。

＊パスワードを忘れてしまった場合
以下の緊急用パスワードをご使用ください。
パスワード１（一般設定用）　：5963
パスワード２（管理者設定用）：1048

メンテナンス

MESLシステムにおいて、液晶スイッチが保有するスイッチ操作画面の初期化ができます。

（１）画面初期化の方法

「メンテナンス」を押します。

「画面初期化」を押します。

「OK」を押すとスイッチ操作画面の初期化が行われます。

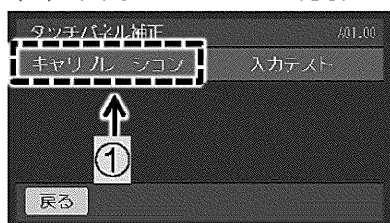
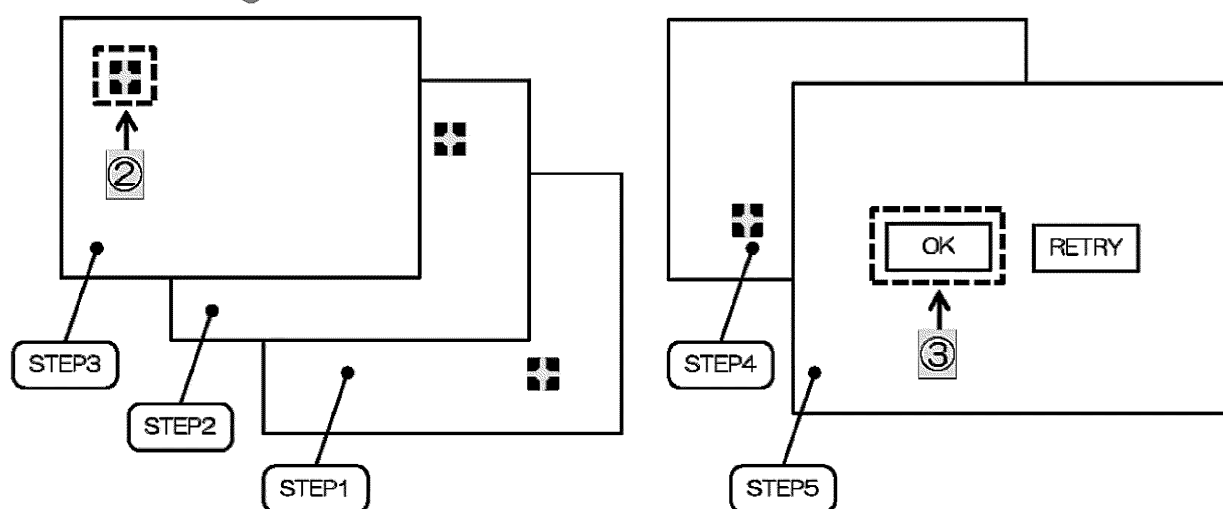
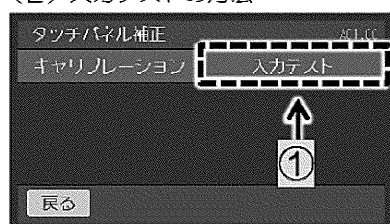
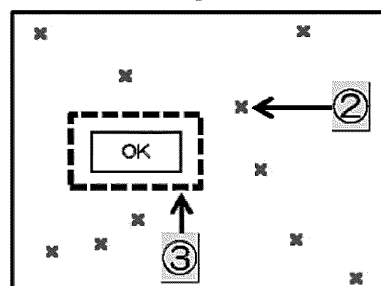
画面初期化を行うと、以下の項目が初期値（工場出荷時設定）に戻り、左画面のようなスイッチ操作画面になります。

- ●スイッチ表示
- ●画面配色
- ●スイッチ名称（文字サイズ含む）
- ●スイッチ形状
- ●スイッチ色
- ●ページ数
- ●ページ名称（文字サイズ含む）
- ●スイッチ機能
- ●スイッチアドレス
- ●スイッチタイマー

＊工場出荷時設定の内容は P.33「設定データ一覧」をご覧ください。

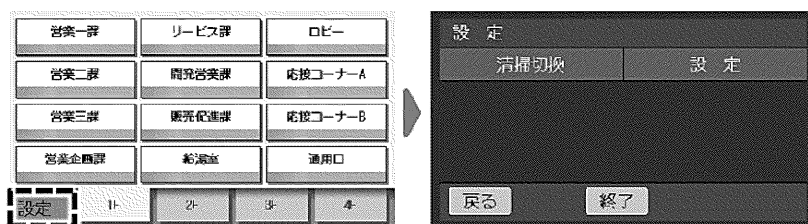
タッチパネル補正

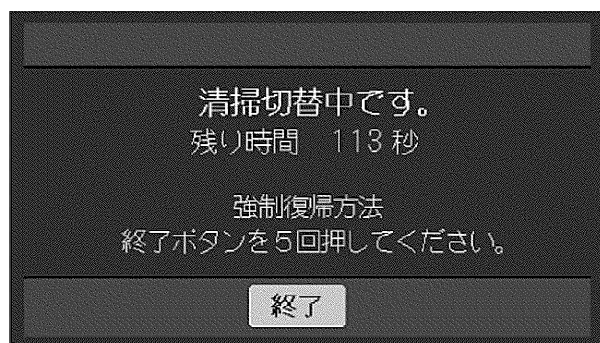
画面を押した（タッチした）際の操作ポイントがずれてしまった場合に、タッチパネルの位置認識を補正します。「キャリブレーション」でタッチ位置補正を行い、「入力テスト」でタッチ位置を確認します。キャリブレーションとタッチ位置確認は、タッチパネル専用のスタイラスペン（市販品可）で行われることをお勧めします。指でタッチすると、補正が正しく行われない場合があります。

（1）キャリブレーションの方法

①「キャリブレーション」を押します。
②キャリブレーション画面（下画面）が現れるので、╋字マークの中央に触れてください。（異なる位置で４回連続実施します）
③「OK」を押します。（自動的に「入力テスト」画面に移ります）
＊再度実施したい場合は「RETRY」を押します。

（2）入力テストの方法

①「入力テスト」を押します。

②入力テスト画面（左画面）が現れるので、画面を押すと、タッチした位置に赤色の×印がつきます。
＊×印が表示される位置を確認して、補正が正しく行われているかを確認してください。実際の画面には基準位置を示す○マークが表示されます。その中央をタッチして位置補正を確認することをお勧めします。
③「OK」を押します。押すと前の画面に戻ります。

	キャリブレーションは正しく行ってください。正しく行われないと、操作画面の位置認識が正しく行われなくなる場合があります。また、先端が鋭利で硬いボールペンなどを使用すると、画面を傷つける場合があるため、使用しないでください。

5. 画面の清掃

画面の汚れをふき取るときに誤ってスイッチ操作されないように、清掃用画面を表示します。

スイッチ操作画面左したの「設定」を押します。

「清掃切換」を押します。

左の画面が表示され清掃できる状態になります。
120 秒時間が経過すると自動的にスイッチ操作画面に復帰し、通常のスイッチ操作ができます。
＊「終了」を５回連続で押すと、強制的にスイッチ操作画面へ復帰し、通常のスイッチ操作ができます。

⚠ 注意	**タッチパネルの汚れは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布に浸し、よく絞ってから拭いてください。**

解決するには

故障かな？と思ったら

困ったときは

<table>
<tr><th colspan="2">ご質問</th><th colspan="2">ご回答</th></tr>
<tr><td rowspan="3">Q1</td><td rowspan="3">画面が表示されない</td><td>A1-1</td><td>リモコントランスは接続されているかご確認ください。</td></tr>
<tr><td>A1-2</td><td>リモコントランスのヒューズが切れているか確認してください。切れている場合はヒューズを交換してくだい。</td></tr>
<tr><td>A1-3</td><td>バックライトが消灯している場合があります。画面をタッチしてください。</td></tr>
<tr><td>Q2</td><td>音が鳴らない</td><td>A2</td><td>操作音の設定が「無し」になっている可能性があります。操作音の設定をしてください。⇒P.11 参照</td></tr>
<tr><td>Q3</td><td>画面が暗い</td><td>A3</td><td>画面の明るさ設定が低い可能性があります。明るさの設定をしてください。⇒P.10 参照</td></tr>
<tr><td>Q4</td><td>画面をタッチしてもうまく反応しない</td><td>A4</td><td>表示と操作ポイントにずれが生じている可能性があります。タッチパネル補正をしてください。⇒P.30 参照</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Q5</td><td rowspan="2">スイッチ状態が表示されない</td><td>A5-1</td><td>MESL 伝送線が接続されているかご確認ください。</td></tr>
<tr><td>A5-2</td><td>スイッチ機能の設定がなされていないか、またはシステム上でスイッチ割付設定がなされていない可能性があります。設定をご確認ください。</td></tr>
</table>

仕様

製品の仕様はこちらをご覧ください

仕様表

<table>
<tr><td>接続可能システム</td><td colspan="2">MESLシステム</td></tr>
<tr><td>スイッチ数</td><td colspan="2">最大48個（12個×4画面）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">MESL 伝送</td><td>方式</td><td>2線式ランダム伝送直流パルス方式　無極性</td></tr>
<tr><td>定格入力信号電圧</td><td>±24V</td></tr>
<tr><td>定格信号消費電流</td><td>15mA</td></tr>
<tr><td>接続数</td><td>液晶スイッチ1台あたり「壁スイッチ12台+ON/OFF端末器4回路」分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">電源</td><td>定格電圧</td><td>AC24V±10%（リモコントランス専用）</td></tr>
<tr><td>定格消費電流</td><td>11VA</td></tr>
<tr><td>使用周囲温度</td><td colspan="2">0℃～40℃</td></tr>
<tr><td>使用周囲湿度</td><td colspan="2">85%RH 以下（非結露状態）</td></tr>
<tr><td>取付構造</td><td colspan="2">３個用深形スイッチボックス取り付け</td></tr>
<tr><td>配線長</td><td>AC24V 電源線</td><td>φ0.9mm～φ1.2mm の銅単線（FCPEV、CPEV）
または 1.25mm²（CVV）相当　100m 以下</td></tr>
<tr><td>液晶寿命</td><td colspan="2">20,000 時間（参考）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">筐体</td><td rowspan="2">本体</td><td>材質　SPCC　（カバー t0.6、サポート t1.2）</td></tr>
<tr><td>処理　メッキ処理（MFZnⅢ）</td></tr>
<tr><td>プレート（付属）</td><td>材質　ABS 樹脂　（色　ニューホワイト）</td></tr>
<tr><td>質量</td><td colspan="2">約 600g</td></tr>
</table>

設定表

USB メモリを用いて保存・読み込みできる設定データ一覧

設定データ一覧

項目	設定内容	設定値	初期値 *工場出荷時	画面初期化で初期値へ変更される項目
スイッチ表示	スイッチの状態表示	0：グリーン／レッド 1：ブルー／オレンジ 2：ブルー	0	○
ページ数	表示するページ数	1～4	4	○
パスワード1	一般設定用パスワード	４桁の数字	9999	
パスワード2	管理者設定用パスワード	４桁の数字	9990	
画面配色 ※	画面背景色	0：標準（白） 1：ライトシルバー 2：シルバー 3：ダークシルバー	0	○
操作音 ※	操作音の有り／無し	0：無し　1：有り	1	
明るさ ※	画面の明るさ（10 段階） （数字が大きいほど明るい）	1～10	7	
省エネ ※	バックライトが自動で 消灯するまでの時間	0：1 分　1：3 分 2：5 分　3：10 分	0	
スイッチ名称 ※	スイッチの名称 *スイッチ 48 個分	全角 10 文字／ 半角 20 文字まで	スイッチ● *●は数字	○
スイッチ名称 フォントサイズ ※	スイッチ名称の フォントサイズ *スイッチ 48 個分	0：標準（16 ピクセル） 1：32 ピクセル 2：48 ピクセル	0	○
スイッチ形状情報	スイッチ結合状態情報 （3 桁の数字） *スイッチ 48 個分 *詳細は P.35 参照	100 の位 1:結合有、2:結合無 10 の位、1 の位 結合するスイッチの若番	201～248 の連番	○
スイッチ色 ※	スイッチの色 *スイッチ 48 個分	C0：標準（白） C1：ライトブルー C2：レッド C3：イエロー	C0	○
ページ名称 ※	ページの名称 *4 ページ分	全角 6 文字／ 半角 12 文字まで	ページ● *●は数字	○
ページ名称 フォントサイズ ※	ページ名称のフォントサイズ *4 ページ分	0：標準（16 ピクセル） 1：32 ピクセル	0	○
メッセージ追加文	メッセージ追加文 1～4 の文言　*計４つ	全角 20 文字／ 半角 40 文字まで	未設定● *●は数字	
追加文選択	各メッセージで追加文を選択した際の選択内容　*計４つ	0～3	0	
メッセージ	メッセージ 1～4 に 表示する選択内容 *計４つ *詳細は P.23 参照	0：本日は定時・・・ 1：必要のない・・・ 2：本日は残業・・・ 3：（表示なし） 4：消灯制御中です。 5：追加文	0	
メッセージ 復帰時間	メッセージ 1～4 を 再表示する各復帰時間 *計４つ	S1：5 秒後 S2：15 秒後 S3：30 秒後 S4：3 分後 S0：復帰無し 数値：1～90	S0	

※印のついた項目は一般設定画面で変更できる項目です。それ以外の項目は管理者設定画面で変更できます。

設定データ一覧の続き

項目	設定内容	設定値	初期値 ＊工場出荷時	画面初期化で初期値へ変更される項目
スイッチ機能	各スイッチの機能種別 ＊スイッチ 48 個分	0：設定なし 1：個別 2：グループ 3：パターン 4：調光 5：オールオン 6：オールオフ 7：人感入切 8：特殊	0	○
スイッチアドレス	各スイッチに割付ける アドレス ＊スイッチ 48 個分	「アドレス」-「回路番号」 例）アドレス：10 　回路番号：3 　10-3 ＊未設定の場合は”0” ＊アドレスは0～127まで 　ただし、スイッチ機能毎 　に最大値が異なる 　（P.14 参照） ＊回路番号は 1～4 まで ＊全て半角表記	0	○
スイッチタイマー	各スイッチのタイマー設定値 ＊スイッチ 48 個分	0：設定なし 1：一時点灯 0.5 分 2：一時点灯 1 分 3：一時点灯 2 分 4：一時点灯 3 分 5：一時点灯 5 分 6：一時点灯 10 分 7：一時点灯 15 分 8：一時点灯 30 分 9：一時点灯 60 分 10：一時点灯 120 分 11：遅延消灯 0.5 分 12：遅延消灯 1 分 13：遅延消灯 2 分 14：遅延消灯 3 分 15：遅延消灯 5 分 16：遅延消灯 10 分 17：遅延消灯 15 分 18：遅延消灯 30 分 19：遅延消灯 60 分 20：遅延消灯 120 分	0	○
メッセージ アドレス	各メッセージに割付ける アドレス ＊メッセージ４個分	「アドレス」-「回路番号」 例）アドレス：10 　回路番号：3 　10-3 ＊未設定は”0” ＊アドレスは0～127まで ＊回路番号は 1～4 まで ＊全て半角表記	0	

設定データを編集する場合

■設定データはＣＳＶファイル形式で、以下のように４列で構成されており、編集可能な各種設定情報が順番に並んでいます。詳細はP.33「設定データ一覧」をご覧ください。

連番数字	項目（英文字）	項目（日本語）	設定値

■設定データの編集は、液晶スイッチからＵＳＢメモリへ一旦保存したファイルをベースにして編集されることをお勧めします。

■編集は４列目の「設定値」欄のみ行ってください。（Excel®で編集する場合は、セルの書式設定の表示形式を「文字列」にして行ってください）また、他の列を変更した設定データを液晶スイッチで読み込ませると正しく読み込めなくなります。

■「設定値」はスイッチ名称、ページ名称、メッセージ、メッセージ追加文以外は全て半角で入力してください。

■「設定値」に正しく編集されていないと、液晶スイッチに読み込んだ際にエラーメッセージが表示されます。

■スイッチ名称・ページ名称を改行して表示させたい場合は、改行したい文字の後ろに半角で"¥n"と入力してください。（改行キー"¥n"は一つまで）"¥n"は文字数にカウントされず、実際の画面には表示されません。

スイッチ形状情報の設定値について

■各スイッチ形状情報（48 個分）に入力する設定値は、３桁の数字で設定します。

100 の位	1：結合有、2：結合無
10 の位～1 の位	結合するスイッチの組合せのうち、スイッチ番号が一番若いもの（若番） ＊スイッチ番号が 1 桁の場合は、10 の位に" 0"を入力する。 ＊結合無の場合は自分自身のスイッチ番号を入力する。

■結合できるスイッチの組合せは、各ページに配置されるスイッチの中でのみとなります。他のページに配置されるスイッチとは結合しないでください。結合できるスイッチの組合せは以下の通りです。

ページ数	ページ１	ページ２	ページ３	ページ４
スイッチ番号	1～12	13～24	25～36	37～48

（例１）ページ１に配置されるスイッチ（結合無し）

スイッチの配置（初期値）

スイッチ1	スイッチ5	スイッチ9
スイッチ2	スイッチ6	スイッチ10
スイッチ3	スイッチ7	スイッチ11
スイッチ4	スイッチ8	スイッチ12

各スイッチ形状情報に入力する値

201	205	209
202	206	210
203	207	211
204	208	212

スイッチ11は結合無し

（例２）ページ１に配置されるスイッチ（結合有り）

スイッチの配置（点線で囲ったスイッチを結合する場合）

スイッチ1	スイッチ5	スイッチ9
スイッチ2	スイッチ6	スイッチ10
スイッチ3	スイッチ7	スイッチ11
スイッチ4	スイッチ8	スイッチ12

各スイッチ形状情報に入力する値

201	205	209
202	106	106
203	106	106
204	106	106

スイッチ11は、スイッチ6に結合する

⚠ 注意	**CSV 形式で編集する設定データは、設定値に正しい値、文字を入力してください。間違った値、文字で編集された設定データは正しく読み込めなくなります。**

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター
0120-66-1048（通話料：無料）
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772（通話料：有料）
FAX　0570-000-661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社
施設・屋外照明事業部　特機システム担当
〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34
TEL(044)331-7563　FAX(044)548-9604

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

233315A